

大学業務統合システム更新に係る製品の選定プロポーザル評価基準

No	評価項目	評価基準	評点	係数	配点
(1)	システム機能	①機能仕様書に記載された要求仕様を満たしているか ②利用者（学生、教職員等）のユーザビリティ（操作性、効率性等）を考慮しているか ③将来性、拡張性の考慮があるか （法改正や大学の組織改編等に対応できる柔軟性はあるか）	5	× 5	25
(2)	導入実績	①2026年4月1日時点での導入実績 ・クラウド型(SaaS)とオンプレミス型をあわせた大学への導入数 ・クラウド型(SaaS)の大学への導入数 ②本学と同規模またはそれ以上の大学への導入実績があるか ③直近5年度以内のクラウド型(SaaS)への導入実績があるか	5	× 1	5
(3)	ネットワーク・システム構成	①冗長性、可用性の考慮はあるか（機器の冗長化、稼働率等） ②安定性の考慮があるか（負荷分散等） ③拡張性の考慮があるか ④システム監視等の異常を早期に検知できる仕組みがあるか ⑤データの保全性、消失対策の考慮はあるか	5	× 3	15
(4)	セキュリティ対策	移り変わる様々な脅威に対し個人情報を含む本学の情報資産を守るために、以下の点において、セキュリティ対策を実施しているのか ①ネットワーク、システム構成における対策 ②アクセス制御、利用者権限設定等による対策 ③データセンターにおける対策 ④定期メンテナンスの頻度、実施内容（セキュリティパッチの適用、バージョンアップ等）、サービス停止の有無 ⑤品質・安全性・信頼性に係る認定の取得の有無、種類	5	× 3	15
(5)	実施体制・実施工程	①実施体制は、迅速かつ適確に対応できるものか ②実施工程は、現実的な工程で、円滑な運用開始に配慮したものとなっているか	5	× 1	5
(6)	データ移行	①移行工程、移行手順、テスト・品質確認方法は適確か ②移行に伴うリスク分析と対策がなされているか ③過去にオンプレミス型からクラウド型への移行実績があるか ④現行システムであるCampusmate-Jからの移行実績があるか	5	× 3	15
(7)	運用保守	以下の点において、障害や問い合わせに対し、迅速かつ適確なものであるか ①保守・サポートに係る体制、対応時間、方法（オンサイト・リモート等） ②障害発生時の対応フロー、復旧目標時間	5	× 3	15
(8)	見積価格	①見積価格と提案上限額との比較による評価 ②本学が要望する全ての仕様が見積価格に反映されているか	5	× 1	5
合計					100

採点基準A (8)以外

区分	評価
優れている	5
やや優れている	4
普通	3
やや劣っている	2
劣っている	1

採点基準B (8)見積価格

区分	評価
70,000千円未満	5
70,000千円以上80,000千円未満	4
80,000千円以上90,000千円未満	3
90,000千円以上100,000千円未満	2
100,000千円以上111,752千円以下	1